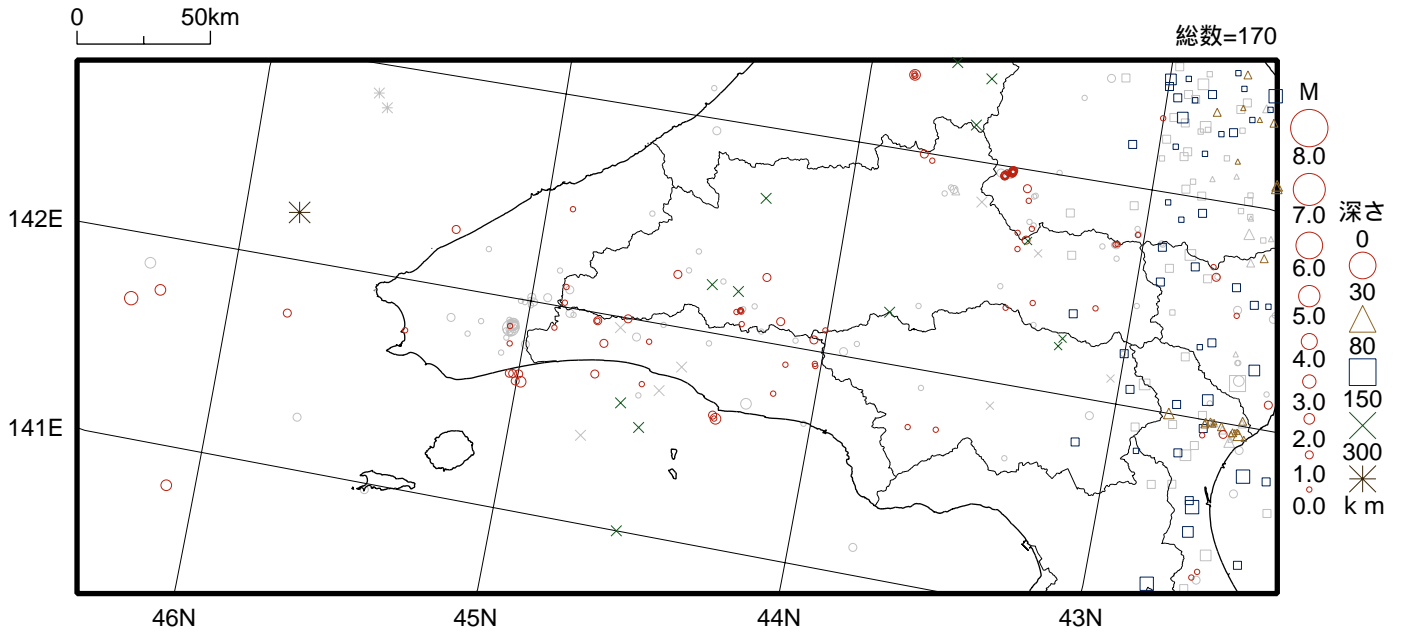


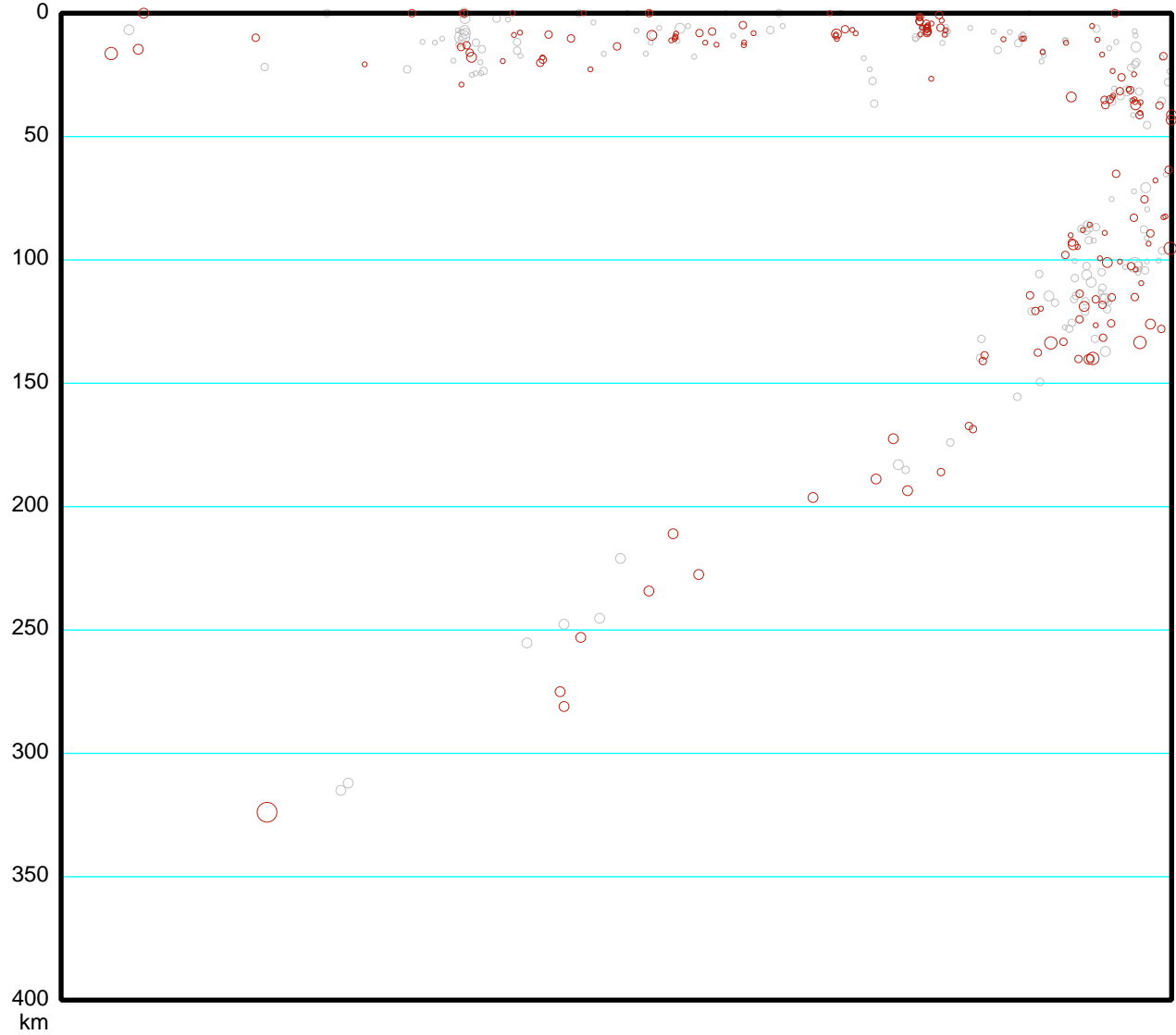


2022年7月1日 ~ 2022年7月31日

震央分布図



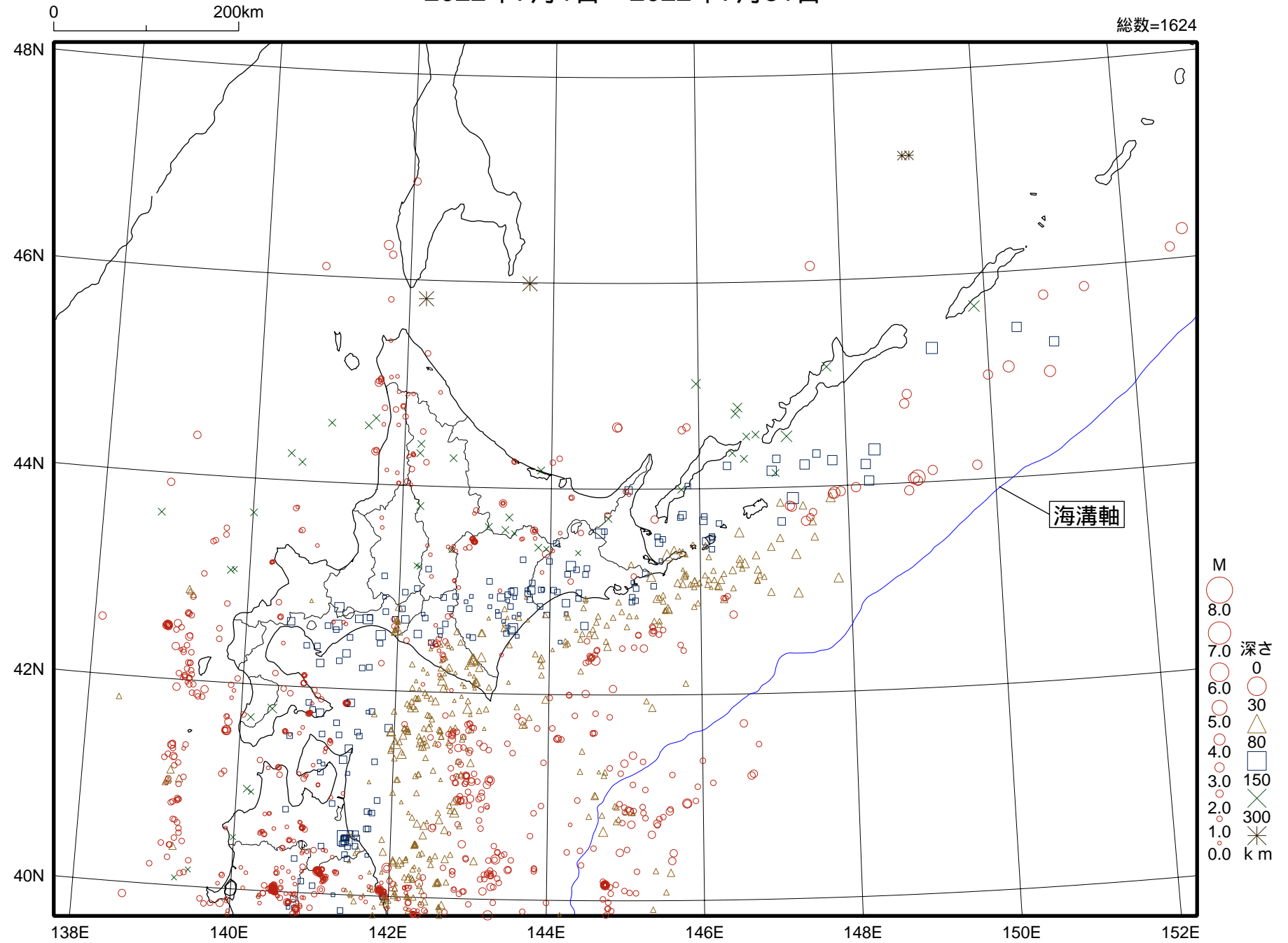
断面図



# 北海道の地震活動図

2022年7月1日 ~ 2022年7月31日

震央分布図



## 上川・留萌地方で震度 1 以上を観測した地震の表 (2022年7月)

年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 ( N )	東経 ( E )	深さ ( k m )	規模 ( M )
2022年 7月 2日 上川地方	10時59分 震度 1	宗谷海峡 上川中川町中川 * (08)	45 ° 49.1 N	142 ° 13.6 E	324 k m	M5.9
2022年 7月 5日 上川地方	17時52分 震度 1	日高地方東部 南富良野町役場 * (08) 占冠村中央 * (06)	42 ° 19.8 N	142 ° 59.5 E	53 k m	M4.9
2022年 7月 6日 留萌地方	09時19分 震度 1	北海道西方沖 苫前町旭 * (13) 羽幌町南 3 条 (11) 羽幌町南町 * (09)	44 ° 19.1 N	141 ° 36.2 E	9 k m	M2.3

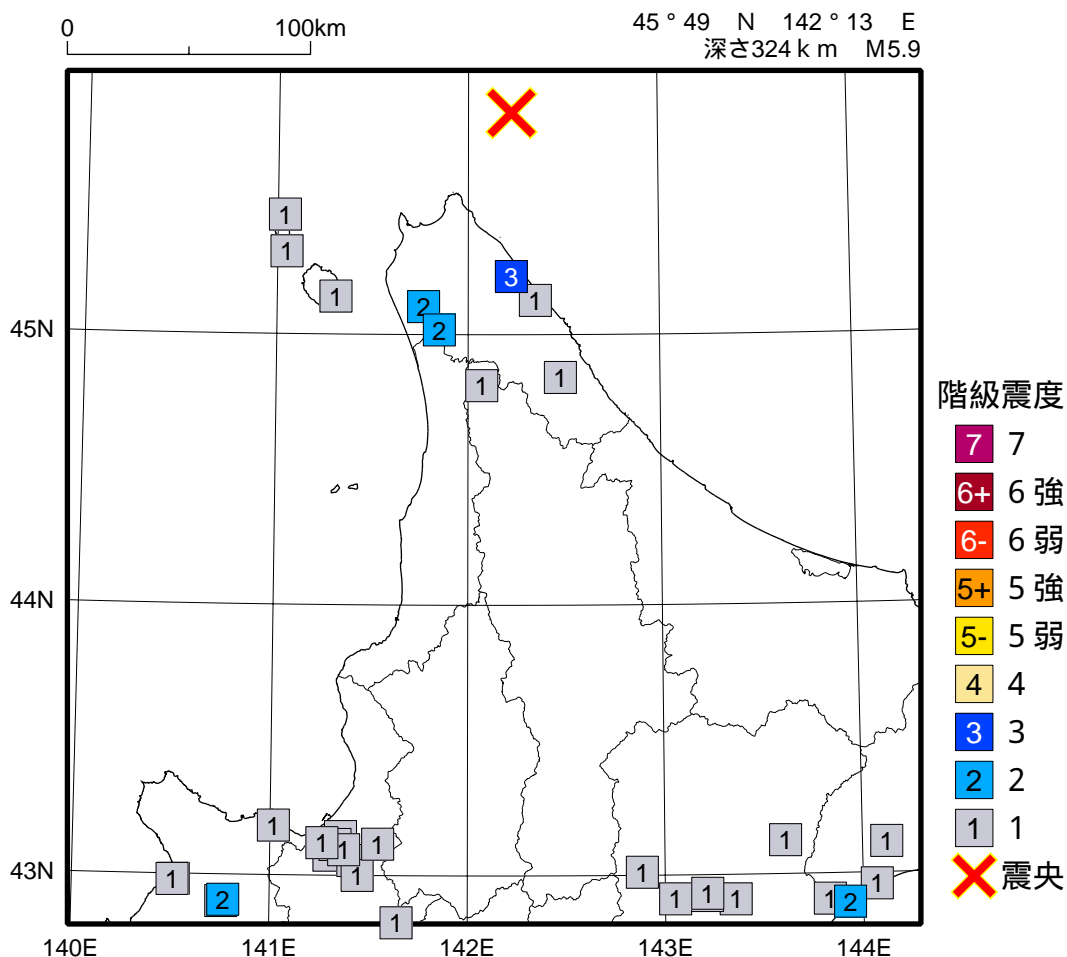
\* のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

( )内の数値は0.1単位の詳細な震度 (計測震度) の小数点を省略して表しています。

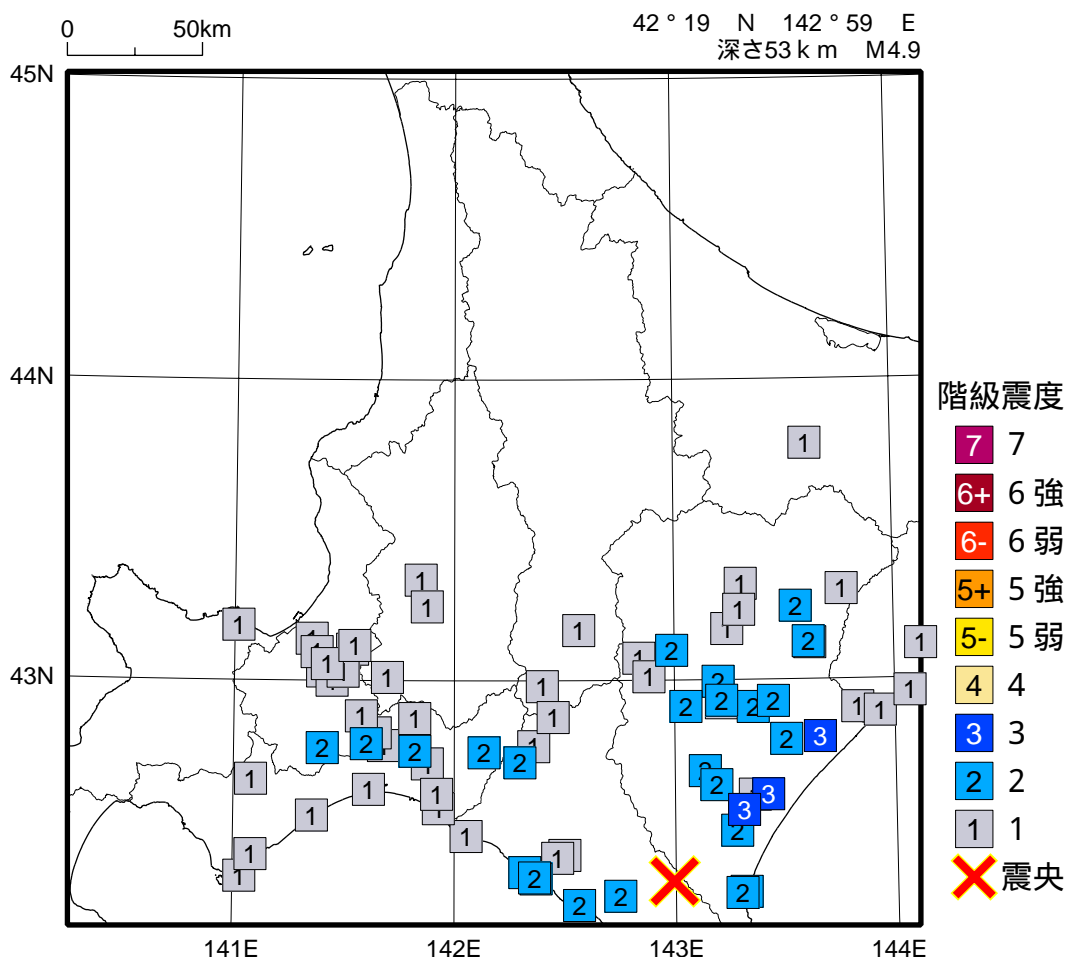
### 計測震度と震度階級の関係

計測震度	~ 0.4	0.5 ~ 1.4	1.5 ~ 2.4	2.5 ~ 3.4	3.5 ~ 4.4	4.5 ~ 4.9	5.0 ~ 5.4	5.5 ~ 5.9	6.0 ~ 6.4	6.5 ~
震度階級	0	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7

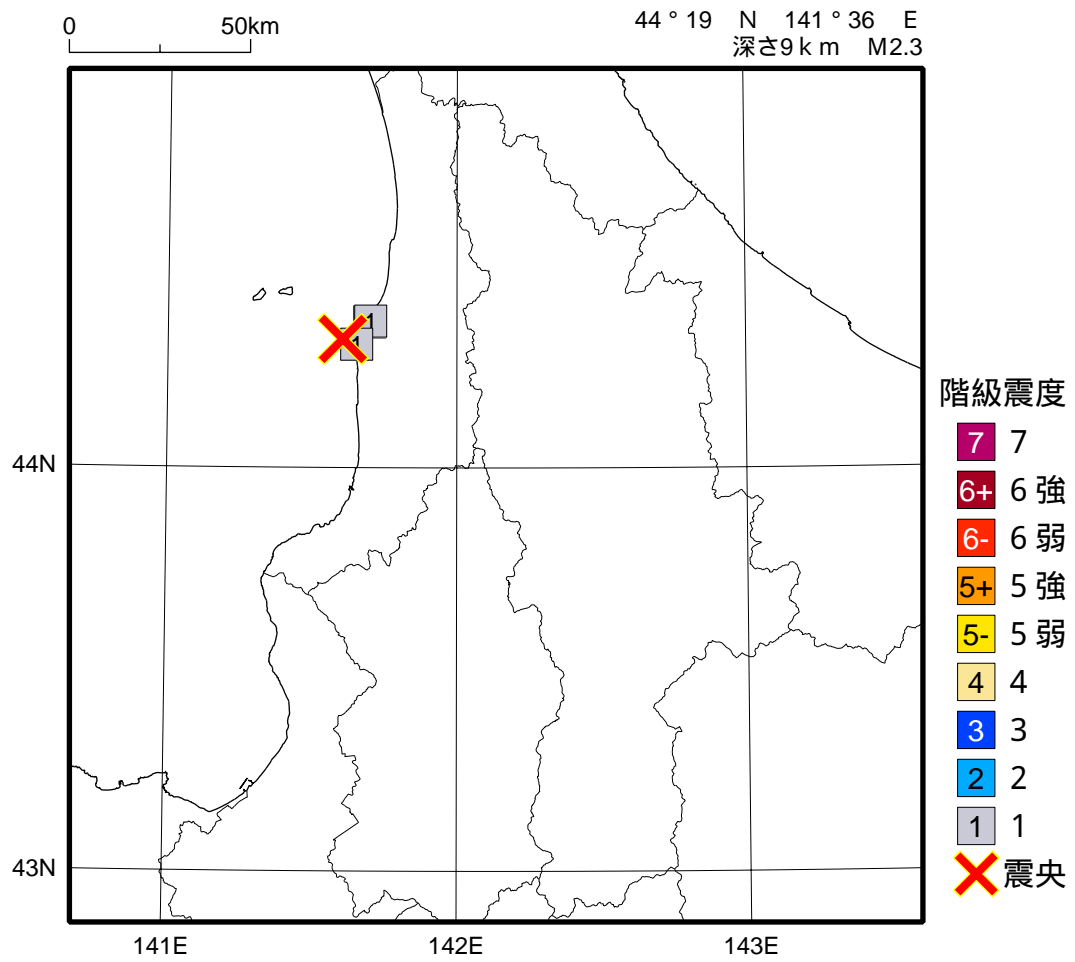
2022年 7月 2日10時59分 宗谷海峡の地震の震度分布図



2022年 7月 5日17時52分 日高地方東部の地震の震度分布図



2022年 7月 6日09時19分 北海道西方沖の地震の震度分布図



## 本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

## 【防災メモ】

# ～気象庁が発表する地震情報について～

気象庁は24時間体制で地震・津波を監視しています。地震が発生した場合は、収集したデータをもとに、防災対応の初動に迅速に活用できるよう、地震に関する情報を作成し発表しています。地震情報の種類と発表するタイミングについては以下のとおりです。

### 地震発生！

数秒～  
十数秒

#### 「緊急地震速報(警報)」

震度5弱以上の揺れが予想された場合、地震の発生時刻、地震の発生場所(震源)、地震の規模(マグニチュード)、震度4以上が予想される地域名<sup>※1</sup>を発表。

令和4年度後半には、長周期地震動階級の予測値を発表条件として追加し、長周期地震動階級3以上を予測した場合にも緊急地震速報発表を開始する予定。

なお、緊急地震速報には警報のほかに予報がある<sup>※2</sup>。

1分半～

#### 「震度速報」

震度3以上を観測した場合、観測した地域名<sup>※1</sup>と地震の揺れの検知時刻を速報。

約3分

#### 「震源に関する情報」

震度3以上を観測した地震で、津波による災害のおそれがないと予想される場合に「津波の心配がない」または「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」旨を付加し、震源やマグニチュードを発表。

約5分

#### 「震源・震度に関する情報」

震源やマグニチュード、震度3以上の地域名<sup>※1</sup>と市町村毎の観測した震度を発表。

震度5弱以上と考えられる地域で震度を入手していない地点がある場合、その市町村名を発表。

#### 「各地の震度に関する情報」

震度1以上を観測した地点のほか、震源やマグニチュードを発表。

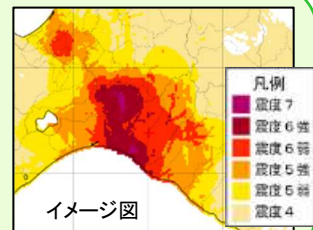
震度5弱以上と考えられる地域で震度を入手していない地点がある場合、その地点名を発表。

約15分

#### 「推計震度分布図」

震度5弱以上を観測した場合、観測した各地の震度データをもとに1km四方ごとに推定した震度(震度4以上)を図情報として発表し、気象庁ホームページで公開。

令和4年度後半からは250m四方ごとに推定することでより高解像度な図を提供予定。

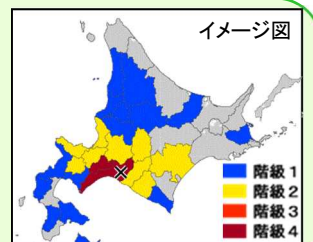


約20分

#### 「長周期地震動に関する観測情報」

地域ごとに観測された長周期地震動階級(高層ビルなどでの長周期地震動による揺れの大きさの指標)を気象庁ホームページで公開。

令和4年度後半にはオンラインによる配信を開始するとともに、現在、地震発生から20～30分程度で提供しているものを10分程度で提供予定。



※1 緊急地震速報や震度情報で用いる区域の名称について

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/shindo-name.html>

※2 緊急地震速報の種類(警報/予報)について

<https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/shikumi/shousai.html#2>